

不織布活用のための基礎知識

不織布の製造と用途全般をやさしく解説
—主な不織布メーカーと製品の—一覧表付き—

篠原 俊一・福岡 強・加藤哲也 著
向山 泰司 編著

A5判 並製 242 ページ

定価 2,730 円(税込み)

↓ 当チラシにて FAX にてご購入の方に限り

特別価格 2,400 円(税込み、送料込み)

※お振込み手数料は別途かかります。

不織布は、繊維素材と製法の選択によって、様々な目的・用途に応じた機能を持たせることができる。本書では、不織布の基礎知識に加え、その応用に役立つ事項を事例をまじえて解説。巻末には不織布メーカーと製品のリストを掲載し、実用の便を図った。

※ 本書の内容は裏面をご覧ください。



ファックス申込書 お申し込みFAX 03(5644)7400

●振込手数料はお客様のご負担となります。

「不織布活用のための基礎知識」 注文冊数： 冊

ご住所 〒

御社名

部署

お名前

電話番号

日刊工業新聞社 出版局販売・管理部

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14番1号 TEL03-5644-7410

特別頒布は書店ではお取り扱いできませんので、ご注意下さい。

本書の内容

第1章 不織布についての基礎知識

- 1.1 不織布の定義
- 1.2 不織布の構造と特徴、用途
- 1.3 不織布の歴史と現状

第2章 不織布の製造

- 2.1 ウェブの形成
- 2.2 ウェブの結合（接着、絡合）
- 2.3 機能加工
 - 2.3.1 印刷
 - 2.3.2 エンボス加工
 - 2.3.3 エレクトレット加工

第3章 不織布に使用される繊維と副資材

- 3.1 素材別不織布生産量の現況
- 3.2 不織布における素材の使用状況
- 3.3 不織布用繊維に関する一般知識
 - 3.3.1 繊維の分類と種類
 - 3.3.2 セルロース繊維
 - 3.3.3 ポリエチレンテレフタレート繊維 (PET)
 - 3.3.4 ポリオレフィン繊維
 - 3.3.5 そのほかの汎用合繊
—ナイロン、アクリル、ビニロン—
 - 3.3.6 新機能繊維
 - 3.3.7 高性能繊維
 - 3.3.8 特殊機能繊維
- 3.4 接着剤
- 3.5 添加剤

第4章 不織布の用途と製品特性

- 4.1 衣料
- 4.2 衛生材料
- 4.3 医療資材
- 4.4 防護用途
- 4.5 土木用途
- 4.6 建築用途
- 4.7 農業用途
- 4.8 車両用
- 4.9 家具類
- 4.10 フィルター
- 4.11 工業材料全般
- 4.12 生活資材全般
- 4.13 人工皮革

5章 不織布の技術動向と新技術

- 5.1 不織布の技術動向
- 5.2 繊維の多様化
- 5.3 地球環境対応としての繊維原料
 - 5.3.1 ポリ乳酸 (PLA)
 - 5.3.2 そのほかの原料
- 5.4 マイクロファイバー不織布
- 5.5 ナノファイバー不織布
- 5.6 複合化による高機能化
 - 5.6.1 繊維の種類（原料、織度など）の異なる不織布の積層
 - 5.6.2 製法の異なる不織布の積層
 - 5.6.3 不織布以外のシートとの複合
- 5.7 注目技術
 - 5.7.1 スチームジェット法
 - 5.7.2 V-Lap
- 5.8 生産性の向上
 - 5.8.1 生産技術の現況
 - 5.8.2 スパンボンドでの生産性向上
 - 5.8.3 短繊維不織布の生産性向上
- 5.9 不織布産業の課題
 - 5.9.1 新用途、新製品の開発
 - 5.9.2 高品質、高生産性技術の開発

資料

- [付表1] 主な汎用繊維の性能一覧表
- [付表2] 日本の主な不織布メーカーと製品
(抜粋)